



瑞江中学校だより

令和7年9月5日
江戸川区立瑞江中学校
第5号

始業式で、生徒の元気そうな表情を見ることができうれしく思いました。日焼けしていたり、色白だったりするのは、夏休み中の過ごし方とも関係があるでしょう。全校生徒が整列して校長を注視してくれているこちらを向いている状態だと、半年後には進路が決まっている3年生と、1、2年生の違いがとてもわかりやすいコントラストでした。

人生の中で最も記憶力が高く体力も充実してくる中学生ですから、多くの日には、朝起きて家庭学習やトレーニングを、毎日6時間程度は行う生活だったと思います。

もちろん家族とともに過ごす時間が多かったので、特別なイベントもあったのでしょうか。楽しそうに思い出を自慢したり話し合ったりする姿が散見されました。それぞれ充実した夏休みを家庭で過ごし、成長して、また学校生活が始まりましたので、2学期の学習活動、特に合唱コンクールや舞台発表などが今から楽しみでなりません。皆がさらに高め合えることと期待しています。

日頃から保護者の皆様と教職員が情報共有・行動連携をして生徒の成長をサポートしているのですが、夏季休業中の三者面談は、教員にとっても意義深いものだったようです。あらためましてありがとうございました。保護者の皆様も、夏季休業中多感な時代を過ごしているお子様の様々な課題を向き合ってこられたことと思います。いくつか聞き及んでいる「大きな出来事」については、始業式前に保護者の皆様からご相談やご連絡をいただいたことで、生徒の状況を理解した上で新学期を迎え、適切な指導につなげることができました。時代や地域によっては、夏休み明けの生活指導が大変な時期ですが、今の瑞江中学校はどこに出してもおかしくない落ち着いた学習に取り組める環境となっています。9月2日に来校した区役所の職員と工事業者の方が、「今生徒さんいるんですね。静ですね。」と感心していました。

交通安全・交通事故

残念なことに、夏休み中に本校の二人の先生がそれぞれ車と衝突する交通事故に遭ってしまいました。骨折などはなかったものの、まだ病院に通っている状況です。

信号を守っていても、右折より優先のはずの直進をしても、自動車にぶつけられてしまいました。

年度当初は10月にスタントマンの方が車とぶつかる状況を再現する交通安全教室を校庭で行う計画でしたが、9月9日に早めて実施します。生徒にはしっかり学んで登下校はもちろん、自転車に乗る際はヘルメットをかぶって交通ルールを守り、どんなに暑くても急いでいても、身を守る最善の行動をとって欲しいと思います。保護者の皆様も、生徒の手本となって下さいますよう、よろしくお願いいたします。

防災・引渡訓練

大きな地震で被害が出ているとき、台風などで警報が複数でている場合、凶器を持った犯罪者が近くに潜んでいる可能性がある場合など、生徒だけで帰宅させることができない場合、生徒を学校に留め置き、保護者（年度当初に登録した大人でなければなりません）に迎えに来ていただいて帰宅します。

保護者の皆様にとっては、緊急事態に家庭や職場からどのように迎えに行くのか。兄弟が小学校にもいる場合、保護者はどのような経路でどちらを先に引き取りに行くのでしょうか。この訓練が、9月1日に行った「引渡訓練」です。年に一度でも想定していただき、学校ごとに動きが違うので、在学中一度は実際においでいただく事ができたらありがたいです。教員も、本来引き渡す人以外に渡さないという訓練でもありますし、生徒も学校に留め置かれることの意味を理解することになると思います。そう考えると、地区内の小中学校が、同じ日の同じ時刻に発災したと想定するのが、最も良いと考えるのですが、難しいところもあります。

本校が9月1日に実施するのは、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波などの自然災害に対する認識を深め、災害に備えることを目的として、1960年（昭和35年）に制定された「防災の日」だからで、これは『関東大震災』と関係があります。

日本では大まかに言うと1000年に1回程度の頻度で同じ地域で大きな地震が起こるようですが、1923年（大正12年）9月1日11時58分、に発生した、いわゆる「大正関東地震」によって起きた災害を『関東

大震災』といます。死者・行方不明者は推定 10 万 5,000 人とされています。

1995 年（平成 7 年）におきた、『阪神・淡路大震災』は、死者・行方不明者は推定 6400 人超とされています。2011 年（平成 23 年）におきた、『東日本大震災』は、死者・行方不明者は 2 万 2,325 名とされています。

本校の総合的な学習の時間のテーマは「日本」です。2 年生は昨年都内巡りで浅草の浅草寺が震災救援所として機能したことなども学習していたと思いますが、生徒は上記 3 つの震災による死者・行方不明者数を示して、その実態を調べたり考えたりしていることと思います。改めて『関東大震災』の被害の大きさ、歴史的な意味、首都直下型地震の被害想定などをネットで調べたり想像したりしながら「引渡訓練」を振り返っていただければと思います。

改めまして、9 月 1 日の訓練に御参加いただき、ありがとうございます。直接おいでいただくことができなくても、ご自宅で生徒と防災について話し合っただけのことと思います。

ところで、引き渡しを受ける大人についてですが、一般的にはご父母、18 歳以上の兄・姉などのほか、曾祖父母、親戚などがほとんどだと思います。もちろん保護者の方が信頼して依頼して、お互いに了解されているのであればその他の大人でも良いのですが、4 月にご提出いただく『生徒指導資料』の該当欄にお名前のない方に引き渡すことはできないのです。

以下、なぜそのような訓練をしているのかご確認ください。

東日本大震災で小学校に避難後、同級生の親が自宅に送り届けると申し出たため、学校は児童を引き渡した。児童は自宅に戻った後に津波に巻き込まれ死亡した。

遺族が学校を設置した市に損害賠償を求めた訴訟で、最高裁第 2 小法廷は 2018/5/31 日までに市側の上告を退ける決定をした。30 日付。遺族への約 2650 万円の賠償を命じた一、二審判決が確定した。

二審・仙台高裁判決は「事前登録した責任者が引き取りに来るまで児童を学校で預かると決まっていた。学校での保護を継続すべき義務があった」と指摘し、校長の過失と児童の死亡との因果関係を認定。「校長は児童を帰宅させると、生命または身体に危険が及ぶ結果を予見できた」と結論づけた。

学校の整備・変化



夏休み中に、図書室の貸し出しシステムをバーコードにしました。本校の図書室は、常時鍵を開けて、誰でも使えるようにしていますが、一層生徒が活用しやすくなると思います。また、東階段の手すりの高さを、中学生の体格に合わせて設置しました。古いものも残してあるので、低すぎて困っていた時との違いを是非体感してください。

また生徒は、傘には名前を書いて大切に扱い、急な雨降りに備えて、各自折り畳み傘をカバンに入れたり教室のロッカーにしているのですが、傘が壊れてしまったり、忘れてしまったりすることに対応しようと、生徒会が生徒会費で購入した傘の貸し出しを行うそうです。この傘置き場を作るために、昇降口の一部レイアウト変更も考えているようです。

（良くない事ですが、かつては持ち主不明の傘がたくさん玄関に放置されていて、持ち主の許可も得ず勝手に学校名のシールを貼って貸し出すことがあったようですから、生徒の自治活動が正しく機能し始めてとても嬉しいです）先日生徒会役員が校長室を訪れ、「プール改修を」「生徒会室にエアコン設置を」「校内に自習室を設けて欲しい」等たくさんの要望をくれました（笑）。保護者の皆様もお気づきのことがあれば校長までお知らせ下さい。

懸案だった校庭整備については、8 月末に業者選定がおこなわれ、9 月 16 日（火）～11 月 7 日（金）の予定で、凸凹で、がれきがたくさん頭を出していた校庭改修工事を行います。この期間は、保健体育の授業を減らして他の教科の時間数を増やしますが、授業時数に影響が出ないよう、年度当初から時間割を管理しています。部活動の練習場所変更など、生徒の皆さんや、開放団体の皆様にはご不便をかけますが、綺麗になった校庭を最初に使うのは皆さんですし、このあと何十年も良い環境になるので、ご容赦ください。

着衣水泳

今年度から、9 月中旬から下旬にかけて着衣水泳の授業を行います。

気温や水温が高すぎると水泳の授業ができなくなるなど、近年小中学校での水泳授業もずいぶん少なくなっています。夏は水辺で過ごすことも多くなり、水難事故が報道されることがありますが、瑞江中学校の近くに水路などもあり、水中への転落事故への備えはしておくに越したことはありません。

昨年度までは実施していなかったのですが、今年度から服を着たまま水に入ると泳ぎが得意な人でも思うように対応できないことを実地で学ぶため、ジャージ姿でプールに入り、衣服を着たまま水に落ちた際の命の守り方を学習します。

実施日は、びしょ濡れのジャージを持ち帰りますが、御承知おきください。

放課後学習教室（後期）

前期に引き続き、火曜は英語か数学1コマ、水曜は、数学1コマと英語1コマずつ、Z会グループから講師派遣を受けて実施します。「講師の先生に教えていただき、落ち着いて学習ができる。」と好評です。希望調査は10月2日までです。人数制限はありますので先行させていただく可能性もありますが、ふるって御応募ください。

租税教室 9月26日(金)、

3年生は一日一日、社会で活躍する日が近づいています。責任ある大人として、社会に対して自分が分担する税金について知り、納税すること、その税制の在り方自体を決める有権者となって、社会に参加することを知っておく必要もあります。その一助として東京都税理士会から講師をお招きして、租税教室を行います。

薬物乱用防止教室 11月21日

1年生は、小松川警察署の方を講師にお招きして、薬物乱用の心身への影響、疾病との関連、影響などについて学び、薬物に対して適切な行動選択と意思決定ができる脂質と能力を身に付けます。

授業公開・第2回進路説明会10月11日(土)

2学期は9月第1週に続いて、10月にも学校公開を行います。生徒の様子を是非ご覧下さい。もちろん小学生の保護者の皆様も歓迎いたします。

全ての3年生の保護者にご参加いただきたい第2回進路説明会もこの日の開催です。ここでの確認を元に、都立・私立の高校等で、第一志望校にこの制度があれば大変有利となる『推薦入試』を受ける事を希望する生徒は、10月28日から31日に三者面談を行う予定です。ご予約下さい。

高校入試面接講座 10月29日(水)

3年生は、私立高等学校の先生をお招きして、面接試験などに関する学習を行います。

瑞中祭合唱コンクールの部・舞台発表の部 10月25日(土)

今年度から、生徒会規約が変更され、生徒会組織の中に特別委員会を設置できるようになりました。その第一段として『合唱コンクール実行委員会』が発足します。

昨年までより一層生徒による運営が行われることと期待しています。吹奏楽部の演奏などもお楽しみいただけると思いますので、ご来校をご予定下さい。

なお、この行事ではPTAへのお手伝いをお願いしていないので、特別席の設置はしません。

昨年度から1年生が2年生になった際の移動教室と修学旅行の業者選定に立ち会っていただく保護者の方、(できれば当該学年の各クラスから1名ずつ)をPTA役員さん経由でお願いすることにしています。よろしく願いいたします。

卒業アルバムの配布遅れについて

『令和6年度卒業生の皆様、保護者の皆様へのご連絡』を学校のホームページにアップしました。

卒業アルバムの作成・配布が遅れていて、現在、9月24日完成、配送業者による発送完了が9月28日という日程で進めているそうです。

卒業生・関係者の皆様にはご迷惑をおかけして申し訳ありませんが、卒業アルバムがお手元に届くまで、今しばらくお待ちくださいますようお願いいたします。

<瑞中生の活躍>

陸上部

江戸川区区民総合体育祭 春季陸上競技大会

6月15日(日) 中学1年生女子400mリレー 第5位

(1)・ (1)

(1)・ (1)



第七十五回
社会を明るくする運動
標語コンクール
優秀賞

自分には
関係ないと
逃げないで

三年

バドミントン部

江戸川区中学校夏季総合体育大会 バドミントンの部

6月28日(土) (団体戦) 女子団体 準優勝

6月29日(日) (個人戦) 女子シングルス 第三位 (3)

江戸川区中学校秋季区民大会 (個人戦)

8月30日(土) 男子ダブルス 優勝 (2)・ (2)

準優勝 (2)・ (2)

第三位 (2)・ (2)

男子シングルス 準優勝 (2)

女子ダブルス 優勝 (2)・ (2)



剣道部

江戸川区春季区民大会 6月8日(日) 中学女子1年の部 第三位

第五十七回江戸川区立中学校夏季総合体育大会 剣道の部

6月14日(土) 女子団体 第三位

第六ブロック中学校夏季剣道大会

6月28日(土) 女子団体 敢闘賞 都大会出場決定

